

三井住友海上火災保険株式会社

広報部 〒101-8011 東京都千代田区神田駿河台 3-9  
TEL: 03-3259-3111(代表)  
www.ms-ins.com

2020年11月25日

## 3つの領域で2020年度IT賞を受賞

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：原典之）は、今般、公益社団法人企業情報化協会（会長：小縣方樹、以下「IT協会」）が主催する2020年度（第38回）IT賞において、「IT賞（顧客・事業機能領域）」、「IT賞（社会課題解決領域）」、「IT奨励賞（「新しい生活様式」への対応領域）」を受賞しました。

なお、「IT奨励賞（「新しい生活様式」への対応領域）」は、MS&ADシステムズ株式会社（社長：柳瀬俊也）との連名での受賞となります。

当社は、お客さま体験価値や業務生産性の向上に資するDX（デジタルトランスフォーメーション）をグローバルベースで推進しています。今後も、こうした取組の推進基盤となる先進デジタル技術を活用した商品・サービスの開発を積極的に取り組んでいきます。

### 1. 「IT賞」の概要

わが国の産業界において“ITを活用した経営革新”に顕著な努力を払い優れた成果を挙げたと認められる企業・団体を表彰する制度で、1983年に創設されました。

38回目となる今回は、計37件44社が受賞しました。

※詳細は、IT協会のWebサイトをご参照ください。

<https://www.jiit.or.jp/im/award.html>



### 2. 当社の受賞内容・受賞理由について

#### (1) IT賞（顧客・事業機能領域）

代理店の営業活動を強化する「MS1 Brain<sup>※1</sup>」の機能で、代理店の募集人に対してインテリジェントな支援を実現するとともに、代理店経営者向けにデータドリブンな経営管理サービスを提供している点が評価されました。コロナ禍で代理店のBCPに貢献し、定量的な導入効果が測定されるとともに、今後も効果が期待されることから、販売チャネル支援の先進例として受賞しました。

#### (2) IT賞（社会課題解決領域）

当社が保有する事故データ等に加え、取引先企業・パートナー等の保有するデータを含むさまざまなデータを活用し、リスク分析やリスクモデルの開発等を行う「RisTech<sup>※2</sup>」において、保険の枠にとどまらないリスクマネジメント等、新たな価値を提供する点が評価されました。こうした活動は、保険業界を超えた領域にも広がる可能性があり、他の模範として今後の展開に期待できる事例として受賞しました。

#### (3) IT奨励賞（「新しい生活様式」への対応領域）

「Salesforceを活用したBPR<sup>※3</sup>取組」では、従来の紙やファックス、メール等に対応していた各種申請・報告業務をシステム化する「ワークフローシステム」を開発するなど、押印レス、ペーパーレス、タッチレスの推進を通じて、コロナ禍以降のニューノーマルな働き方を支える取組が評価されました。

※1：2019年11月1日（ニュースリリース）[「AIを活用した新たな代理店システム「MS1 Brain」を開発](#)

※2：2020年9月11日（ニュースリリース）[「RisTech」を新たなデータサービス事業として開始](#)

※3：ビジネスプロセス・リエンジニアリングの略称です。既存の組織や業務を根本的に見直し、プロセスの視点で職務、業務フロー、管理機構、情報システムを再設計することで、業務の効率化を高める企業改革手法です。